

平成30年度 肺がん検診の実施結果概要

※20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更した。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 人口はH27年国勢調査結果を利用

※受診者数及び受診率については、40～69歳を対象とした数値である。

下段に40歳以上を対象とした数値を参考値として記載。それ以外は40歳以上を対象とした数値である。

※楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成22国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

①「総人口(4月1日現在)」は、平成30年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による

②「対象者数」は、平成22年国勢調査の人口を用いて算出したものである

※平成30年度 福島県生活習慣病検診等管理データを一部改変(R2年9月)

1 平成30年度胸部X線検査 受診者数及び受診率(40～69歳)

(表1)

種別		平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
集団検診	40～69歳	61,101	21.88	57,614	20.63	▲ 3,487	▲ 1.25
	40歳以上 (参考)	114,345	17.64	112,909	17.42	▲ 1,436	▲ 0.22
施設検診	40～69歳	42,929	15.37	42,092	15.07	▲ 837	▲ 0.30
	40歳以上 (参考)	97,753	15.08	98,689	15.23	936	0.15
合計	40～69歳	104,030	37.25	99,706	35.71	▲ 4,324	▲ 1.54
	40歳以上 (参考)	212,098	32.72	211,598	32.65	▲ 500	▲ 0.07

・40～69歳について、受診者数は前年度より4,324名減少した。

・受診率について、前年度より1.54ポイント減少している。

2 平成30年度胸部X線検査 判定区分(40歳以上)

(表2) <上の欄は人数(人) 下の欄は受診者数に占める割合(%)>

	A判定 (読影不能)	B判定 (異常なし)	C判定 (異常あるが精 検不要)	D判定 (肺がん以外の 異常あり)	E判定 (肺がん疑い)	合計
	集団検診	0 0.0%	94,016 83.3%	15,091 13.4%	1,328 1.2%	2,474 2.2%
施設検診	2 0.0%	85,512 87.2%	8,165 8.3%	1,803 1.8%	2,544 2.6%	98,026 100%
合計	2 0.0%	179,528 85.1%	23,256 11.0%	3,131 1.5%	5,018 2.4%	210,935 100%

・B判定(異常なし)が85.1%と最も高く、その他の判定区分の割合は前年度とほぼ同じ傾向にある。

(表3) 要精検率・精検受診率(胸部X線検査)(40歳以上)

	平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診	2.01	86.01	2.19	85.73	0.18	▲ 0.28
施設検診	2.79	77.42	2.58	86.24	▲ 0.21	8.82
合計	2.37	81.36	2.37	85.99	0.00	4.63

・要精検率は集団検診で増加、施設検診は減少している。

・精検受診率は集団検診で0.28ポイント減少、施設検診で8.82ポイント増加した。

3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表4) 集団・施設検診別(胸部X線検査)

	平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	58	0.05	39	0.03	▲ 19	▲ 0.02
施設検診	46	0.05	45	0.05	▲ 1	0.00
合計	104	0.05	84	0.04	▲ 20	▲ 0.01

・がん発見率は集団検診で0.02ポイント減少した。

4 陽性反応的中度(40歳以上)

(表5) 集団・施設検診別(胸部X線検査)

	平成29年度 (a)	平成30年度 (b)
集団検診	2.52%	1.58%
施設検診	1.69%	1.77%
合計	2.07%	1.67%

※陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合

5 喀痰容器提出者数及び喀痰容器提出率 40～69歳(40歳以上)

(表6)

種別	検診対象年齢	平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		喀痰容器 提出者数 (人)	喀痰容器 提出率 (%)	喀痰容器 提出者数 (人)	喀痰容器 提出率 (%)	喀痰容器 提出者数 (人)	喀痰容器 提出率 (%)
集団検診	40～69歳	3,116	171.5	2,892	173.9	▲ 224	2.4
	40歳以上 (参考)	5,837	166.2	5,707	168.7	▲ 130	2.5
施設検診	40～69歳	2,029	64.3	1,951	49.9	▲ 78	▲ 14.4
	40歳以上 (参考)	4,743	70.5	4,478	48.7	▲ 265	▲ 21.8
合計	40～69歳	5,145	103.5	4,843	86.9	▲ 302	▲ 16.6
	40歳以上 (参考)	10,580	103.3	10,185	81.0	▲ 395	▲ 22.3

・喀痰容器提出数は、302人減少している。

6 平成30年度喀痰細胞診判定区分(40歳以上)

(表7) <上の欄は人数(人) 下の欄は受診者数に占める割合(%)>

	A判定	B判定	C判定	D判定	E判定	合計
集団検診	61	5,490	145	4	7	5,707
	1.1%	96.2%	2.5%	0.1%	0.1%	100%
施設検診	69	4,365	34	7	3	4,478
	1.5%	97.5%	0.8%	0.2%	0.1%	100%
合計	130	9,855	179	11	10	10,185
	1.3%	96.8%	1.8%	0.1%	0.1%	100%

・各判定区分の割合は前年度とほぼ同じ傾向である。

(表8)要精検率・精検受診率(喀痰細胞診)(40歳以上)

	平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診	0.15	66.7	0.19	90.9	0.04	24.2
施設検診	0.19	66.7	0.22	40.0	0.03	▲ 26.7
合計	0.17	66.7	0.21	66.7	0.04	0.0

7 喀痰細胞診がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表9)集団・施設検診別(喀痰細胞診)

	平成29年度 (a)		平成30年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	2	0.03	2	0.04	0	0.01
施設検診	4	0.08	2	0.04	▲ 2	▲ 0.04
合計	6	0.06	4	0.04	▲ 2	▲ 0.02

・集団検診は0.01ポイント増加、施設検診では0.04ポイント減少した。

8 陽性反応的中度(40歳以上)

(表10) 集団・施設検診別(喀痰細胞診検査)

	平成29年度 (a)	平成30年度 (b)
集団検診	22.22%	18.18%
施設検診	44.44%	20.00%
合計	33.33%	19.05%

※陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合